

アジアスイギュウ

Water Buffalo / *Bubalus bubalis*

家畜スイギュウには、インド亜大陸以西から地中海沿岸で飼養されている河川型とアジアと中国に飼養される沼沢型の2系統があります。インド北部のアッサム地方とネパール南東部に生息しているインド野生スイギュウは、両系統の野生原種と考えられていますが、生息地の開発や家畜種からの病気の伝染などにより激減しており、絶滅が心配されています。

沼沢型スイギュウの切手は、スイギュウを国獣に指定しているフィリピンなどアジアから多く収集されており、河川型スイギュウは欧州のアルバニアにみられます。野生スイギュウは、カンボジアと国連ウィーン事務局から発行された2枚と思われます。中南米のブラジルや中東のイスラエルでは自然保護区をテーマとする切手にスイギュウが描かれていますが、野生化した家畜スイギュウでしょうか。